

サービス評価結果報告書

令和 4 年 3 月 14 日

事業所名	グループホームあったかハウス日吉
担当者名	前田 佐枝子

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価の実施日	令和 4 年 1 月 31 日	自己評価の実施人数	(16) 人
-------------	-----------------	-----------	----------

【運営推進会議における実施概要】

実施日	R 4 年 2 月 日	出席人数 (合計)	(9) 人
出席者 (内訳)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所職員 (2) 人 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の代表者 (4) 人 <input checked="" type="checkbox"/> 市職員・地域包括センター職員 (1) 人 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者 (1) 人 利用者の家族 (1) 人 <input type="checkbox"/> 知見を有する者 () 人 <input type="checkbox"/> その他 () 人		

【提出書類】

認知症対応型共同生活介護 (介護予防含む)
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出 (別紙 2 の 2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

※提出先 日置市介護保険課給付係

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「あったか地域であったか交流、みんなで作ろうあったかの輪」「一日1回笑顔での5分間傾聴」の理念を毎朝唱和して理念の共有、実践を行っています			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ感染予防のため、現在地域との交流ができないが、運営推進会議や電話にて、地域の情報を聞いたり、施設の状況を報告しています。地域の方が季節の野菜を届けてくださいます。	瀬野委員 運営推進議に参加すると、施設の内容、介護や認知症について知らないことを逆に学べて、とても参考になります。情報を教えてくれてありがたいです。		高齢者が利用できる施設の紹介・必要に応じて情報提供しています。また、認知症の理解や、離設時に地域の方々へのご協力をお願いなど双方の情報交換をしていきます。
③	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で園庭で会議をしたり、文書発送しています。事前に電話して意見や情報を頂いています。その結果を職員に伝え、サービスの質向上に努めています。	瀬野委員 会議がない時は資料を届けて下さる。また電話で意見・要望を聞いてくれます。早く顔合わせ会議が開けるように願っています。		3年度、5回の運営推進会議の中で2回は園庭で開催しました。最後の6回目は3月末に園庭で開催する予定です。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議へご参加いただいたり、介護保険の更新や手続きの際にいろいろと相談させていただいている。市主催の研修開催時は積極的に参加し情報交換を行っています。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1回身体拘束委員会を開催、年2回の研修会などで身体拘束をしないケアについて施設全体で取り組んでいます。	下野衛委員 運営推進会議において、各種委員会及び、研修会の運営状況、研修報告があり施設の取り組みが十分に理解できます。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在当施設では身体拘束をしないケアに職員全体で取り組んでいます。転倒、滑落、離設などのリスクがあり、毎日緊張感をもって介護支援しているところです。今後も身体拘束をしないケアをしていきます。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各フロアごとに困った事例があった際はミーティング、勉強会、事例検討会を行い、虐待につながらないようケアの内容等について話し合っています	下野たみ子委員 虐待防止について、勉強会、事例検討会がなされ委員会体で取り組みができています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待は他施設での事例をもとに研修しています。職員のストレス解消やメンタル面での対応も常に気を付けています。あったかハウス日吉は「職員全体の和」をモットーにしています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誠心会全体の研修に参加しています。自施設でも権利擁護について勉強会を行い、制度の理解に努めています			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、事業所の考え方取り組み、退居を含めた対応などについて説明しています。看取りや医療連携体制、リスクの説明等を時間をかけてしっかり伝えて、納得を頂いてから署名をして頂いています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者、ご家族様へ何かご意見があるときは気軽に申し出ていただくよう声掛けしています。ご家族様へのアンケートの実施、ご意見箱の設置し、アンケートの結果を報告しています。	下野衛委員 コロナ禍も中で、面会が制限される中、オンライン及びアンケートで意見交換を行って運営に努めています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年1回の家族会がここ2年、コロナ感染予防の為、開催できていません。家族様へのアンケートを実施、意見要望をお聞きしています。結果は委員の皆様、家族様に報告しています。また、アンケートの結果を職員全体で検証し、よりよいケアを目指すよう努めています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会やミーティング、朝の申し送り時など随時、職員も自由に意見が言えて、管理者は日ごろから相談しやすい環境作りに努めています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護福祉士、介護支援専門員などの資格取得希望の職員には、グループ内での勉強会への参加などの支援を行っています。また職員へのアンケートの実施、ストレスチェック等メンタル面もサポートしています。	下野衛委員 職員のスキル向上のため支援がなされサポート体制が十分なされている 久保委員 定期的に職員の研修を実施、レベルアップに努めている点が特に優れている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	あつたかハウス日吉は介護福祉士が6割以上です。色々な資格を取れる年数に達したら、資格取得に向けた、勉強会などが誠心会全体で行われており、参加を促しています。職員一人一人が向上心を持てるよう、常に声掛けしています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内はもちろん事業所外で開催される研修にも、職員に希望を取り、職員一人一人に合った研修などを見極め受講できるようにしています。研修の結果は全職員が報告を聞き、報告書を閲覧できるようにしています。	下野たみ子委員 サポートが十分になされている。 諸正委員 職員研修を積み介護の向上を期待しています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	資格や年数を踏まえて、職員を配置し、役割を分担することで各自のスキルアップに努めています。

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人ができること、支援した できる事、スタッフの介助が必要 なことをフロア職員で把握して、 ケアの統一を図り、本人の できることに目線を置いたケア プランづくりをしています			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が希望するときはなじみの美容院を 利用したり、知人の方の面会支援、帰宅時の 墓参りの支援など家族に協力依頼をしていま す。ここ2年ほどコロナ感染予防のため交流 ができていません。			

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	言葉で表現できない方の場合 は行動や表情により本人の思い や意向の把握に努めています。1 日1回5分回傾聴を実施してそ の方の思いに寄り添っています			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者やご家族の意見や思いを常日頃から 電話や面会時にお聴きしています。スタッフの 意見やアイデアを反映させています。入居者 一人一人に担当職員を付けて、問題の把握、 解決に努めています。	下野衛委員 家族やスタッフの意見を生かして個々の介護計画 が作成されています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の入居者の情報を共有し、意見を出し 合いながらチーム全体でサポートしています。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の小さな変化や困りごと、 心配なことなど共有ノートに記入 に申し送り時にチェックしていま す。スタッフの気づきを生かして 介護計画の見直しにも活かして います。	下野衛委員 個別記録を生かし、スタッフで情報共 有して介護計画作成がなされていま す。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	フロアチーム全体で、その人がその人らしく生活 をできるよう支援しています。
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者やご家族の要望に臨機応変に対応し ています。できること、できないこと、支援した らできる事などの具体的な把握をして、身体 状況の変化に伴うサービスなども検討してい ます			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよ う支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が地域での暮らしが続けられるよう に、民生委員、ボランティア、地域住民の方々 との交流する機会を多く持つように努めていま			

				す。以前は地域包括から介護相談員もて下さったが現在、コロナ関連で相談できていない			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療、医療連携や居宅療養管理指導により主治医との連携を密にしています。本人、家族が納得し安心できる「かかりつけ医」との医療体制を築いている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には医療機関へ利用者の情報を提供し、お見舞いに行き、家族に報告したり、家族から情報を頂いたり、状況把握に努め三者が協力して退院支援に結びつけています。看護師や主治医から入院者の状態について説明を頂いています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に終末期についての説明を行い、家族の希望があれば終末期に向け利用者、家族、主治医、看護師、職員全員で介護計画を立てる。終末期の判断が難しい時は主治医に相談し対応しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会に消防署の協力を得て、救急手当や蘇生術の実技を取り入れています。また緊急時対応についてはマニュアル作成し周知徹底を行っています			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回利用者、地域の方々の協力を頂き、避難訓練を行っています。地域協力体制については運営推進会議の委員を中心に、隣接する日吉寮と協力して緊急時に対応できるような体制を作っています。災害対策のマニュアルに風水害時の避難体制のマニュアル作成を行いました。	下野衛委員 コロナ禍の中で、地域住民との避難が十分になされなかった。今後、自治会との体制づくりが課題と思います。 松下委員 一人で歩けない人が殆どですが、夜は職員が少ないので少し心配です。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で地域の方々との連携が十分に取れなかった。今後は自治会のご協力のもと、連携体制づくりをしっかりとしていきます。施設はスプリンクラーの設置、初期消火の訓練などしています。夜間は同敷地内の日吉寮にも協力を依頼できる体制を作っています。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員全体で個人情報保護や秘密保持について勉強会をしています。個人情報保護の意識向上を図り利用者の尊厳を大事にしています。排泄面では個人の尊厳を損ねないような対応をしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的な流れはあるものの、一人一人の体調や気持ち、家族から伺った情報に配慮しながら柔軟に対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自力摂取を促し、食べる楽しみを持っていただきます。会話の中で食べたいものを聞き、好みに合わせた献立をたてたり、調理補助、片付けを一緒にして食事を楽しんでいただくようにしています。	下野たみ子委員 日常の食事について創意工夫されて、利用者が食事を楽しんでいる様子が見られます。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の方々から頂いた野菜を、すぐその日の料理にお出ししたり、園庭で畑の野菜を使うなど入居者様の目に見える形で料理を楽しんでいただいています。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事摂取量、水分摂取量を毎日記録しており、状況によっては管理栄養士に相談しています。	松下委員 いつも職員の手作りで感謝しています。		食事はしっかり召し上がりますが、水分摂取が減ってきます。声掛けして摂取を促しています。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアの促し、ケアの一部介助を行っています。就寝時には義歯洗浄を行います。月1回訪問歯科により、口腔内の清掃保持、ケアの指導を受けています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	尿意、便意の訴えがない方も時間や様子から予測し、トイレ誘導を行いイレで排泄できるよう支援しています。立位の困難な方は2人介助で対応し、トイレで排泄できるよう支援しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴時間は午前中の時や午後の時もある。毎日希望者に聞き希望があればその時間外でも入浴できるように努めています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中の活動を促し、夜間よく眠れるよう外気浴などもしています。体調や表情を考慮しながらゆっくり休息がとれるように支援しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬の一覧表にて職員全員が内容を把握できるようにしています。主治医の指示により服薬の変更、容量の変更などがあつたときは申し送り時の報告、また申し送りノートにて全員が確認できるようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	園芸や料理、手作業など一人一人の得意とすることを発揮してもらえるようお願いし、終わった後は感謝の言葉をかけるようにしています。	松下委員 コロナでご家族とも会えず楽しみが少ないのではないかと思います。日々、何ができる手仕事でもあればいいのですが。		車椅子使用の方が多いですが、野菜の下ごしらえ、洗濯物たたみ、ライナーたたみ、新聞たたみなど座ったままできる作業をしていただいています。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防で外出ができないため、園庭で外気欲をしながら会話や歌を楽しみました。近くの田んぼにコスモスを見に行きました。施設の周りの田んぼや山を見ながら季節の変化を感じ取っていただきました。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防で外出ができないため、スタッフが駄菓子屋さんの店を2回開いて自分のお金で好きなお菓子や果物、飲み物などを購入していただきました。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話や施設の電話を使って家族との会話を支援しています。会話がうまくできない方には家族様にお手紙を書いていただくようお願いしています。リモート面会もしています。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内はバリアフリーで、歩行でも車いすでも自由に行動できます。自室には家族の写真や思い出のものなど自由におけるようになっています。各室にカレンダーを貼って、季節の変化が分かるようにしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	とにかく声掛けを多くして会話を引き出し、本人の思いをききとれるように努めています。意思疎通が困難な方は表情や行動、または家族様から思いを聞き取れるようにしています。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ感染予防で友人、知人との面会ができなくなっています。一人一人の性格や特徴を把握してその方に合った支援ができるよう努めています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢で持病を持っている方が多いのでかかりつけ医による医療面でのサポート、スタッフによる毎日の体調管理による健康面のサポートをして安心して暮らせるよう支援しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本的な日課の流れはあるものの、本人のペース、体調に合わせてゆっくり、ゆったりと過ごせるよう支援しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の写真、遺影、思い出の品を自由におけるようになっていきます。毎日お経をあげたり、お茶をあげたりされています。その人なりの思いを大切にしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通常はできるが、コロナ感染予防のため、外出は控えています。近くの田んぼにコスモスを見に行ったり、園庭の散歩をしています。	松下委員 いつまで続くかわからない日々、職員の方も大変だと思います。施設の中で出来る事もして下さっていることがわかりました。外に出られないと思っていましたがコスモスを見られて良かったです。		施設の中でできる行事を、フロアごとに分かれて縮小して行っています。近くの田んぼのコスモスを見に行きました。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人ができる事、できない事、支援したらできる事などを細かくチェックしてできることをしていただきます。自力摂取しようとされない方を励まし、ちょっとでも自分で食べていただく。自分で出来たことを一緒に喜び、本人のやる気が起こるよう支援しています。	諸正委員 コロナ感染予防のため、面会もできず入居者様も淋しい思いをされていると思います。ナツメロでも流して、手指の体操もいいのではないのでしょうか。		ユーチューブで昔の歌謡曲を見たいと思っています。一緒に歌ったり、歌に合わせて手指を動かしたり、リハビリ体操をしたりしています。ほとんどの入居者様が歌が大好きです。レクレーションでよく歌っています。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌が好き、リズム運動が好き、、言葉遊びが好き、ゲームが好き、手作業が得意など、それぞれが楽しいと思える時間をたくさん演出するようにしています。	諸正委員 ゆっくりゆったりをモットーに入居者様とコミュニケーションを取りながら一生懸命頑張っている姿に感銘をうけます。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日の中で、入居者様の笑顔がたくさん見られるような支援を心掛けています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防のため、現在は地域の方との直接交流ができていません。園庭で外気浴中に、散歩の近隣の方と話をしたり、手を振ったりして間接的な交流をしています。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ここにいると安心です」と笑顔を向けてくださる利用者様と一緒に過ごせる時間がとても楽しく思えます。利用者様だけでなく、職員も入居者様の笑顔に励まされ、働く喜びを感じられ、双方に生きがいのある暮らしができるよう支援しています。	下野衛委員 コロナ禍で入居者、他の職員との交流が制限されていましたが施設より、各委員に情報や報告がなされており、施設の努力が認められました。 松下委員 早目の3回目のコロナワクチン接種対応ありがとうございました。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日も早いコロナの収束を願っています。コロナ感染予防対策で、マスク使用になったため、コミュニケーションがとりづらい面があります。「ここが一番、ここにいたら安心」と言って暮らしていただけるような支援を目指します。

2 目 標 達 成 計 画

(外部評価結果を受け取った後に作成します。)

事業所名 グループホーム日吉

作成日 令和 2 年 1 月 23 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	本人のストレング스에留意した介護をする。一人一人の違いに気づき本人の持つ力を生かす。	入居者一人一人にスタッフ担当がいるので、本人の持つ力を引き出せる介護を目指す。	毎日一回の勉強会で気づきを発表し、他スタッフからの意見をもろう。	1年間
2	38	一人一人のペースに合わせて希望に添った支援が難しい。手のかかる方にスタッフがかかりきりになる。	1日1回の5分間傾聴を続けながら、笑顔がみられるようにする。	令和1年度のチームケア目標を今年も続けて、毎朝唱和する。スタッフが目標に取り組んでいるか振り返る。	1年間
3	13	職員の力量の把握と力を引き出し支援していく	研修はもちろんのこと、各スタッフの力量を生かすことで働き甲斐を見だし、離職を防止する。	個人面談を行う。自分の意見を言える場を作っていく。	1年間
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。